

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.4 9

開催地：相良村

平成 19 年 11 月 14 日（水）、相良村 J A くま錦支所相良店内会議室において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」を実施しました。

同報告会には、約 20 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

いただいたご意見等並びにご意見等への回答については下記のとおりです。

なお、報告会の時に回答した内容が不十分であったところについては補足しています。

参加者数※

村内	16 名
村外	3 名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問	ご意見・ご質問への回答
<p>【河川整備基本方針の説明について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告会はダムを造るのが前提にあるような気がする。森林の保水力は余り期待できない、川幅も広げられない、掘ることも堤防の強化もできない。後はダムしか無い、との内容であり、納得できない。 ・基本高水流量を決めた小委員会の委員は国交省が指名した学識経験者であり、委員長は元河川局長で、国がダムを発注する水資源機構にいる。熊本県知事も納得しないままである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針は、長期的な河川整備の目標等の基本的な方針について定めたものあり、ダムの整備などの具体の治水対策については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。 ・基本方針は、球磨川における長期的な河川整備の目標等について、様々な分野を専門とされる方々で構成される小委員会において丁寧かつ慎重にご審議いただきつつ、全国の他の一級水系のバランス等を考慮して定められたものです。
<p>【球磨川の治水対策について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球磨川沿いの私の田んぼの所だけ堤防が無い。ダムが放流するたびに田に水が上がってきて、ゴミなどが上がったり、稲を荒らしたりして難儀している。 ・球磨川でも川辺川でも数年前までは、砂利屋に砂利をとってもらっていたので、水位も上がらなかったが、今ではこれまでに無いほど砂利が堆積している。木綿葉橋の上の方と、圃場整備を行った柳瀬橋の下流のに溜まった砂利を取ってもらいたい。 ・対岸に住宅があるので、対岸よりも高くない堤防をつくってもらいたい。下流から水が入ってくる遊水地にしたらどうかと考えている。 ・治水は、異常気象もあり非常に大変な事だろうと思う。いつ、どこで、どのような雨が降るか分からない状況が続くと思っている。 ・相良村で毎年浸かるところがある。被害に遭うと致命的な問題になるので、治水については、ダムが必要であると考えている。堤防についても必要。溜まり過ぎた砂利も採取して欲しい。総 	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防の整備など具体の河川整備の内容等については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。ご指摘の件については、今後、河川整備計画を策定する際に、参考にしていきたいと考えています。 ・木綿葉橋付近や柳瀬橋の下流が堆積傾向にあることは把握しています。昔のように砂利採取を行うことは八代海や下流の河川環境への影響等が懸念されることから、原則禁止しているところです。土砂の除去については、今後の河道状況の変化を見ながら、対応を検討していく考えです。 ・堤防の整備など具体の河川整備の内容等については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。ご指摘の件については、今後、河川整備計画を策定する際に、参考にしていきたいと考えています。 ・ご指摘のとおり、想定外の大雨が発生する可能性があることから、その場合でも被害を最小限に防ぐことができるよう、市町村とも連携して、ハザードマップの整備など避難警戒体制の一層の充実に努めてまいりたいと考えています。 ・ご指摘のとおり、球磨川の治水対策については、球磨川全体でどのような方法が最も効率的・効果的であるかを総合的に検討した上で具体的な河川整備の内容等を決めていくこととなります。

<p>合的な治水対策が必要。</p>	<p>す。 なお、具体の河川整備の内容等については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。</p>
<p>・田が遊水地となっている状況を解消して欲しい。一般の関係無い人が来て、ダムは環境破壊と言われるがそうは思わない。田が無くなったり、家を流されたりすることは、その住民からすれば生活に支障を来たす非常に大きな問題である。遊水地を解消する対策をして欲しい。このような問題があると後継者も育っていかないと思う。</p>	<p>・球磨川や川辺川の治水対策ができるだけ早期に実施できるよう、我々と同じく川辺川を管理されている県とも調整しつつ努力していきたいと考えています。</p>
<p>・川辺大橋（永江橋）の下の掘削後、洪水時に下流側の流れが変わり、高原台地に水をあげるポンプ小屋にまともに水が当たる状態となっている。ポンプの取水口に土砂が堆積し、何度もポンプが故障したと聞いた。台地に一番水が欲しい時期に水が来ず、今年の米も不作だった。掘削による弊害も念頭において対策を検討して欲しい。</p>	<p>【熊本県回答】 ・平成20年1月29日に現地立ち会いを行いました。掘削に当たっては、今後なお一層現地の状況に配慮していきたいと考えております。</p>
<p>・五木村からダム絡みで相良村に来た。治水というものは、今後生命財産を守るために実施していかなければいけないことだと思ふ。ダムに振り回されたこの40年間は私個人としては人権侵害だと思っている。国に対してもそうだが、今更反対する人達についてもそう思っている。将来にかけての治水対策も大切だが、やはり過去、過程が大切である。治水については、地域により考え方が違うが、私はダム以外に考えられない。</p>	<p>・苦渋の選択をされた方々には、ご心配ご迷惑をおかけしており大変申し訳なく思っております。川辺川ダムについては、今後、河川整備計画を策定する際に取り扱いについて検討を行っていくこととなりますが、河川整備計画についてはできるだけ早期に策定できるよう努力していきたいと考えています。</p>
<p>・球磨村では、球磨川の川幅がほとんど無い。嵩上げも掘削も逆に環境を破壊すると思っている。ダムを造ってコントロールするしかないと思う。</p>	<p>・ダムなどの具体の施設については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなります。</p>
<p>・前回も同じ質問をしたが、昨年7月には川内川における鶴田ダムの緊急放水により、下流のさつま町は甚大な被害を受けた。ダムというのは、一定以上の雨が降ると大変な被害があるということもある。</p>	<p>・当時の鶴田ダムの洪水調節は、最終的にはダムへの流入量と放流量がほぼ同じになりましたが、それまでの間は、ダムへの流入量の一部をダムに貯めることで下流に少なく放流し被害を軽減しています。また、ダムの働きにより、下流の洪水のピーク時刻を遅らせることができ、救助活動の時間を作ることが出来ました。 これらのダムの効果や放流情報等については、まだ十分にお伝えできていないのではないかと認識しており、今後も様々な機会を通じて説明していきたいと考えています。</p>
<p>・ダムの洪水調節効果について、仮に鶴田ダムが無かった場合と比較しながらの説明がなされたが、現実にはダムがあるわけで、仮定の話であるのでおかしいのではないか。</p>	<p>・例えば、人吉からえびのまで高速道路で何分短縮できるかその効果を考える場合、高速道路が無かった時と比較してご説明すると分かりやすいように、ダムの洪水調節による効果についても同様の考え方でできるだけ分かりやすいようにご説明しているところです。</p>
<p>・平成16年に2回、平成17年にも1回、新村橋左岸側にある田んぼが浸かった。後始末などで大変な思いをした。仮に（川辺川）ダムが出来ていたならば、この田んぼは浸かったのか、という話が出ている。平成16年、平成17年の洪水で、ダムがで</p>	<p>・ダムなどの具体の施設については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなりますので、ダムの整備による効果についても、その際に提示していくことになるかと思います。</p>

<p>きていたら今の堤防の高さで洪水が防げたのかどうか教えて欲しい。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 平成16年、平成17年と連続で洪水に遭っている。砂利採取を禁止されているとのことだが、廻橋の下流の方に洪水のたびに砂利が溜まる。高尾野橋の土砂を撤去することによって、川幅が100mまで広がるし、洪水が堤防を越して農地まで来るとも無いと思う。地域の要望として土砂撤去を早急をお願いしたい。 	<p>【熊本県回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成20年1月31日に現地立ち会いを行いました。高尾野橋付近の掘削要望については、今年度内に周辺へ影響の出ない範囲で対応したいと考えております。
<p>【球磨川の環境について】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 小さい頃から球磨川、川辺川で泳いだり、魚を取ったりしていた。昔はたくさん魚もいた。 	<ul style="list-style-type: none"> 昔の川のように戻すことは、なかなか難しいことだと思いますが、少しでも昔の川の姿に近づけるように、関係機関及び流域住民の方々と連携して環境の改善に努めてまいりたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。
<ul style="list-style-type: none"> 海も沖に出ないと魚やアサリ貝が採れない状態となっている。ダムを造れば環境破壊になる。川の水を汚し、水もぬるくなる。水が温かくなると、熱帯魚であるブルーギルやブラックバスも入ってくるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見は、ダムの整備に伴う環境悪化へのご懸念と思えます。今後策定する河川整備計画の検討の際の参考にさせていただきますと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 球磨川流域では昭和38～40年頃にいっぺんに森林が伐採され、山の保水量が無くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘にあるような森林の荒廃については国土交通省としても問題意識を持っております。森林は洪水緩和機能を有しており、治水面でも非常に重要であると考えており、国土交通省としても、林野庁などの関係機関と連携して森林の保全にも努めていきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 河川の汚染はほとんど生活農業排水が原因。 	<ul style="list-style-type: none"> 球磨川の水質を悪化させている原因としては、人々の生活スタイルの変化など様々な要因があることから、下水道等の事業を行っている地元市町村のみならず、水質への意識向上の観点から地域の住民の方々とも連携を図りながら、水質の保全・改善に努めていく考えです。
<ul style="list-style-type: none"> 砂利問題については、国土交通省がダムサイトの区間の砂利を採らせたことが原因と考えている。石を採ったために、河床がどんどん掘れ、周囲も洗掘され、下流に砂利が溜まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘のとおり、他の川でもよく見られたように球磨川でも、かつて砂利採取業者へ砂利の採取を許可していた時期が長く続いていた。当時は、砂利採取により川の断面積が広がることもあり、治水上、問題がないことから許可していましたが、生物への影響、下流や海への砂利供給の減少等の影響を考慮し、現在では球磨川の直轄管理区間では砂利採取を禁止しているところ。今後の河川整備においては、洪水を安全に流すうえで問題があるため土砂を撤去する場合においても、河川の良好な自然環境の保全に最大限配慮するなど、治水と自然環境の保全との折り合いをつけながら進めていきたいと考えています。
<ul style="list-style-type: none"> 人間が居ない方が一番環境に良い。しかし、構造物を造った以上は環境は壊れてしまう。壊れた環境はまた造らなければならない。海から山へと全てはつながっており、今後は山に広葉樹を植えることが必要で、今後何百年も続けていかなければなら 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの治水対策では、できるだけ早く洪水を海に流すため、蛇行していた河川を直線にしたり、河岸をコンクリートの護岸で覆う工事等を実施してきました。これにより、洪水に対する安全度はある程度向上したものの、かつては存在した良好な自

<p>ない。相良村だけ取り組めば良いという事ではない。一地域だけが発展するということはありませんと皆さんも考えてもらいたい。</p>	<p>然環境が失われてしまった箇所もあると考えています。昔の川の姿のように戻すことは、なかなか難しいことだと思いますが、少しでも昔の川の姿に近づけるように、今後とも関係機関及び流域住民の方々と連携して環境の改善に努めてまいりたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。</p>
<p>・地球上には3%しか淡水は無い。水の質も落ちてきている。食料よりも水は大切。</p>	<p>・ご指摘のとおり、地球規模で見ると淡水は貴重な資源となっています。限られた淡水資源を最大限利用できるよう、水質の保全・改善に向けて、国土交通省としても関係機関と連携して取り組んでいきたいと考えています。</p>
<p>【その他】 ・人吉大橋について、人吉層に対する対策はどのようになっているのか。耐えられる構造となっているのか。</p>	<p>・人吉大橋については、人吉市が施工し、本年4月に開通したところです。ご指摘の件につきましては、人吉市にお伝えしました。一般的には、橋梁を造る場合には、橋梁の荷重等を十分に支えられる基礎をつくったり、基礎の下に杭を打ったりします。また、洗掘のおそれがある場合には、根固め工を施工するなどの対策を行っています。</p>
<p>・地域の発展のためにも、五木村の人達のためにも、全て反対反対、ではなく、将来的なビジョンを見ながら皆で知恵を出し合って考えていく必要がある。知事にもお願いしたい。知事は説明責任と言って逃げている。本音はダム反対なのだろう。日本の国土や利水を考える上では、ダムを建設する方が良いと考えている。</p>	<p>・五木村、相良村で苦渋の選択していただきながら、未だこのような状態になっていることを心からお詫び申し上げます。ダム等の具体の施設の整備については、今後、河川整備計画を策定する際に検討していくこととなりますが、いただいたご意見もその際の参考にさせていただきつつ、できるだけ早期に整備計画が策定されるよう努めていきたいと考えています。</p>

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ 誹謗中傷するような発言については掲載しておりません。